

送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて2枚
送信日 2026年4月15日



「飼育の日」にイベント「VS 飼育員」を開催します！

平素より当財団の事業につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
4月19日は「飼育の日」です。それに関連して飼育員の仕事を体験して知っていただくことのできるイベントを開催します。ぜひ貴社でご紹介ください。

■「飼育の日」とは

いきものの飼育のことや飼育員の仕事を知ってもらう日として、2009年に公益社団法人日本動物園水族館協会が制定しました。この日はさまざまな動物園や水族館で、飼育に関するイベントを開催しています。

イベント名:VS 飼育員

開催日時:2026年4月18日(土)、4月19日(日)13:00~14:00

場所:くすのきの森周辺

※参加費無料(別途入園料)

※雨天時は開催場所を無料休憩所に変更

飼育員の仕事を飼育員と対戦しながら交流できるイベントです。イベントをとおして、飼育員の仕事が学べます。

飼育員にたくさん勝利した方には豪華な賞品も用意しています。

また、飼育員の仕事を紹介した展示パネルや、飼育員の作業服を着ることができる“なりきりコーナー”もあります。

競技①食べ物の重さをあてよう！

飼育動物たちが一日に食べる食べ物の量は決まっています。

決まった量を用意するために、毎回はかりで微調整をするのは大変です。

飼育員は手に載せるだけでおおよその重さがわかります。

「食事の重さをあてよう！」の競技では、飼料(果物や野菜など)の重さをどれだけ指定の重さに近づけるか飼育員と競います。

競技②食べ物をとどけよう！

多くの頭数を飼育する施設では、一度にまんべんなく食べ物を届けるために、狙いを定めてバケツをスウィングし広範囲に食べ物を届けます。

「食べ物をとどけよう！」の競技では、食べ物にみたてた竹チップを入れたバケツをスウィングしてかごの中に入れ、ポイント数を飼育員と競います。

競技③うんちをあつめよう！

霊長類たちはさまざまな場所でうんちをします。飼育個体数が多い施設では1日のうんちの量も多いです。

掃除を早く済ませるためにはうんちの回収の速さが大事です。

「うんちをあつめよう！」の競技では、飼育員が紙粘土で作った「うんち」をほうきとちり取りを使って、制限時間内にあつめた重さで飼育員と競います。

競技④ホースをかたづけよう！

飼育施設の掃除は、ホースで水をまきながらおこないます。掃除のたびにホースをのばして、終わったらホースを巻いてかたづけます。のばしたホースをすばやくかたづけることは作業をスムーズにおこなうために重要なスキルです。

「ホースをかたづけよう！」の競技では、すばやくホースをかたづけられるか飼育員と競います。



▼現役飼育員をモデルにした「VS 飼育員」の告知ポスター



4月18日(土)の午前は霊長類の多様な生態についての講座も開催します。

霊長類学基礎講座 第5回「霊長類の生態」 講師:赤見理恵

開催日時:4月18日(土) 10:30~12:00 参加費:800円 場所:ビジターセンター内ホール

内容:野生や動物園での事例を見ながら、何を食べているのか、どこで寝るのかなど
霊長類の多様な生態を紹介いたします。

「飼育の日」のイベントを貴社でご紹介いただければ幸いです。

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL:0568-61-2327 FAX:0568-62-6823 メール:info@j-monkey.jp

問い合わせ・取材申し込み担当:綿貫、江藤、辻内、川崎